

歴史書

11



2015
No. 222

通信

ニューファンドランドに光を！／細川 道久
歴史書新刊ニュース〈9・10月〉
歴史書以外の人文社会図書新刊案内〈9・10月〉

歴史書懇話会

ニューファンドランドに光を！

細川 道久

(鹿児島大学教授)

盲導犬や警察犬として知られるラブラドル・レトリバー犬と、その先祖とされるニューファンドランド犬。ともにカナダ大西洋岸のニューファンドランドを原産としていることをご存知だろうか。今日では「ニューファンドランド・アンド・ラブラドル」というカナダの州になっているが、この地がカナダに入ったのは1949年のこと。それ以前は、大陸側のカナダとはまったく異なる道を歩いていた。

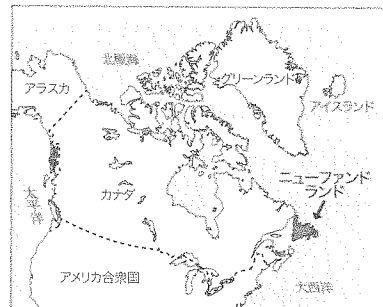
そもそもニューファンドランドは、北米大陸の中で最も早い時期にヨーロッパ人が到来した地であり、イギリス帝国の最も古い海外植民地となった。イギリス帝国最古の海外植民地にして最も新しいカナダの州であるニューファンドランドは、これまでほとんど光が当てられてこなかった。だが、その歴史を知れば知るほど魅力に取りつかれ、通説・常識が覆されていくのを感じている。

* * * *

州都セント・ジョーンズは、北米最東端に位置する港町である。日本との時差は11時間半（夏時間）。日本から最も遠いのだが、逆にいえばヨーロッパに最も近いのだ。昨年初めて訪れた時には、冷たい雨が続き

たのだが、今夏の訪問では好天に恵まれた。とはいっても朝方は濃い霧がたちこめ、昼になっても残ることがあった。日中20度くらいまで気温が上がるが、朝晩は5度前後。「ここは1日に4シーズンあるんですよ」とタクシーの運転手。聴き取りにくいのは、「ニューフィー・イングリッシュ」のせいかもしれない。実際、独特なアクセントや表現が多く、大部な『ニューファンドランド英語辞典』があるほどだ。

坂道沿いにカラフルなペンキ壁の家々が並ぶダウントウンを抜けて、シグナル・ヒルに向う。ビクター・センターから、強風に飛ばされそうになりながら小道を登り、シグナル・ヒルの頂上にあるカボット・タワーまで上がった（4頁写真参照）。眼下に大西洋が広がる。2月から4



月にかけてセント・ジョーンズ沖は氷結し、ひどい時には厚さは70センチほどになるという。

15世紀末にジョン・カボットがタラ漁場を見つけて以来、ヨーロッパ各地から漁船が訪れ、ニューファンドランドは操業可能な夏の間だけにぎわう漁業基地となった。カボット以前にもバイキングが活動しており、同地は北大西洋の玄関口として早くから交流の舞台だった。1583年にはハンフリー・ギルバートがイギリス初の海外植民地を宣言したが、恒久的な植民地建設は進まず、17世紀初頭には、船籍がどこであれ、最初に入港した船が最も良質の漁場を得、その船長が治安を取り締まるという独特な「漁船団長制度」が定着した。18世紀初頭になってイギリス艦隊司令官が総督になったが、19世紀初頭までは夏季しか滞在せず、冬季は無法状態におかれていた。代議制がしかれたのは1832年、議院内閣制にあたる責任政府が認められたのは1855年であった。

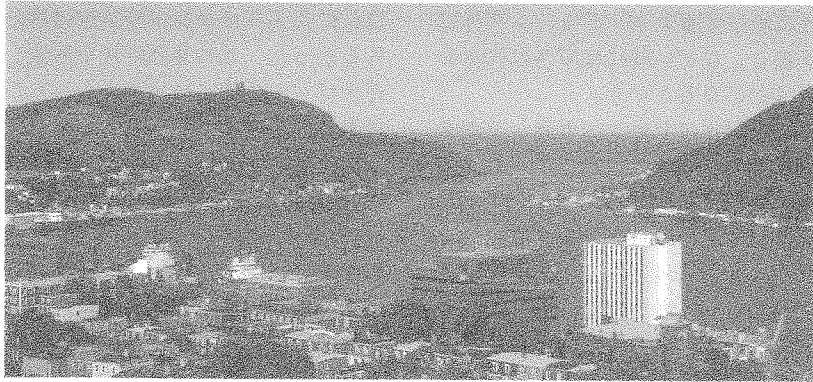
ニューファンドランドは、英仏戦争の舞台でもあった。通説では北米での英仏戦争は、フレンチ・アンド・インディアン戦争におけるケベック・シティとモンリオールの陥落で終結したとされるが、実はニューファンドランドが最後の戦場であったという。いかに中央カナダ側から歴史を見てきたのか、思い知らされた。

* * * *

1867年にカナダ自治領（ドミニオン・オブ・カナダ）が誕生するが、

これにニューファンドランドは加わらなかった。この連邦結成を討議したケベック会議には代表を送ったが、住民は関心を示さなかった。ノヴァスコシアなどの大西洋沿岸植民地とは交流があったが、内陸のカナダ（現在のオンタリオ、ケベック）と一緒にすることにメリットを感じなかったのである。その後も数度、カナダ自治領への加入が検討されたが失敗に終わった。ニューファンドランドは、カナダよりも大西洋世界、特にイギリス諸島と結びついていたのだ。

20世紀に入ると、カナダ、オーストラリアなどとともに、イギリス帝国のドミニオン（自治領）として帝国会議や第1次世界大戦期の帝国戦時内閣に代表を送った。しかし、他のドミニオンと対等ではなかった。大戦後のパリ講和会議では、カナダなどの先発ドミニオンとインドが重視されたため、ヴェルサイユ条約に調印できなかったし、国際連盟の原加盟国にもなれなかった。さらに、イギリスとの対等な地位をドミニオンに認めた1931年のウェストミンスター憲章では、同地の議会の批准を必要とするという条件付きの扱いを受けた。では、このように一人前のドミニオンとして扱ってもらえないことはニューファンドランドにとって不満だったのだろうか。答えはノーである。イギリスからの大幅な権限移譲はイギリスとの絆が弱まるものだとして、むしろ現状維持を望んでいたのである。



セント・ジョーンズ市街の「ザ・ルームズ」（州文書館・美術館・博物館複合施設）からシグナル・ヒルを望む。中央左手がシグナル・ヒルで、その頂上に建つのがカボット・タワー。カボット・タワーは、カボット上陸400年とヴィクトリア女王在位60年を記念して1898年に建立された。同年には、カボットの探検を支援した商人がいたイギリスのプリストルでも同名のタワーが完成している。シグナル・ヒルは1901年にマルコーニが大西洋横断無線実験に成功した場所でもある（筆者撮影）

世界恐慌後のニューファンドランドの歩みも変則的であった。世界恐慌によって莫大な負債を抱えた同地は、1934年、責任政府を返上し、イギリス、ニューファンドランドの代表各3名からなる行政管理政府の下におかれたのである。第1次世界大戦からウェストミンスター憲章にいたる過程は、ドミニオンの自立化の動きとしてとらえるのが一般的だが、このような見方はニューファンドランドにはまったく当てはまらないのである。

第2次世界大戦が勃発すると、陸海ばかりか、航空機の補給基地として戦略的重要性が高まった。英米加がニューファンドランドに関心を強めるなか、同地の将来構想がイギリスを中心に検討され始めた。全国会議を経て行なわれた住民投票ではカナダとの合同案が僅差で勝利して、

1949年3月31日、10番目の州「ニューファンドランド州」が誕生した。

* * * *

今夏のセント・ジョーンズ訪問は、7月1日の「カナダ・デー」と重なった。「カナダ・デー」とは、1867年のこの日に英領北アメリカ法が発効しカナダ自治領が誕生したことを祝う日で、かつては「ドミニオン・デー」と呼ばれていた。ニューファンドランドではカナダ加入以来「カナダ・デー」が祝われているが、それ以前から7月1日は特別な日であった。第1次世界大戦のソムの戦い（1916年）初日、ポーモン・アメルにてニューファンドランド部隊が大量の犠牲者を出した追悼の日「メモリアル・デー」なのである。今年の7月1日も、例年にならい、シグナル・ヒルにてカナダで最も早い日の出を祝った後、午前中に戦争記念碑

前で「メモリアル・デー」の式典、午後から州議事堂広場で「カナダ・デー」の祝典が挙行された。一般にカナダではヴィミー・リッジの戦い(1917年)がカナダのナショナリズムを高揚させたと言われるが、ニューファンドランドではポーモン・アメリの戦いなのである。メモリアル大学のカディガン教授に伺ったところでは、これはセント・ジョーンズ中心史観に立つニューファンドランド・ナショナリズムの現れであると、歴史の歪曲を憂慮された。ともあれ、戦争の記憶のありようは中央カナダとずれがある。

* * * *

大西洋とのつながり、変則的ドミニオン、戦争の記憶、と3つとりあげてみた。いずれもイギリス帝国史やカナダ史の通説が当てはまらないだけでなく、大西洋海域交流史やグローバル・ヒストリーに寄与しうる素材ではないだろうか。ニューファンドランドは歴史の宝庫なのだ。メモリアル大学のウェブ教授は、こう話してくれた。「ニューファンドランドの歴史はカナダとは異なるユ

ニークさを持っているのに、これまで十分に光が当てられてこなかった。それだけではないね。海を介していかに豊かでグローバルな交流の歴史を築いてきたか。ナショナルな枠組みなぞ、さして重要ではなくなるよ」と。

ホテルに戻り、連邦首都オタワでの「カナダ・デー」祝典のテレビ中継を観たが、そこではカナダ初代首相ジョン・A・マクドナルド生誕200年を言祝いでいた。社会の多様性よりも統合に力点をおく現在のカナダ連邦政府は、ナショナルな出来事を国民共通の記憶にしようと躍起になっている(10月19日に総選挙の予定)。2年後の2017年は、連邦結成150年とヴィミー・リッジの戦い100年にあたるが、ローカルやエスニックな記憶、あるいはナショナルを超えた記憶とどう折り合いをつけるのだろうか。

(表紙写真)カナダへの加入文書に調印するニューファンドランド州初代首相スモールウッド(MIKAN3194648 Library and Archives Canada)

新刊ニュース

9・10月発行図書

*発売は予定のものもあります

歴史一般

辞典/年表・地図/歴史学・補助学

ハンズ・オン考

博物館教育認識論
小笠原喜康著

A 5判 352頁 3,400円

東京堂出版〔9月刊〕

978-4-490-20919-8

近年、定着した博物館のハンズ・オン展示。学芸員課程の新設「博物館教育論」にも役立つ、ありそうでなかった初めての理論書。

神話・伝承学への招待

斎藤英喜編

A 5判 266頁 2,300円

思文閣出版〔9月刊〕

978-4-7842-1813-4

「神話」と「伝説」「昔話」について、総合的・学問的に研究する「神話・伝承学」。11の章と7つのコラムにより、魅力ある世界へいざなう、入門書。

考古学

概論・通史/日本/アジア/ヨーロッパ/アフリカ/アメリカ/その他

遺跡保護の制度と行政

和田勝彦著

B 5判 460頁 予価12,000円

同成社〔10月刊〕

978-4-88621-709-7

永年、文化庁で行政実務に携わった著者による、遺跡保護行政の歴史と制度、法解釈の詳細。各種関連統計・委員会資料、法令、判決事例も収録。

土器変容にみる弥生・古墳移行期の実相

友廣哲也著

A 5判 320頁 7,000円

同成社〔10月刊〕

978-4-88621-700-4

弥生土器や土師器の多様な分析から群馬県域の多様な交流の様相を描き出し、当域の古墳時代成立は植民によるという定説に修正を迫る。

古墳時代の生産と流通

和田晴吾著

A 5判 300頁 3,800円

吉川弘文館〔10月刊〕

978-4-642-09344-6

漁具・石造物・金属器の素材や使用方法を製作者・使用者の視点から検討。大陸・朝鮮半島からの技術の伝播と日本での展開を追う。

日本史

概論・通史/史料/古代/中世/近世/近代/現代/地方史

アジア・太平洋戦争辞典

吉田 裕・森 武麿・伊香俊哉・高岡裕之編

四六倍判 876頁 特価25,000円(3/31迄) 吉川弘文館〔10月刊〕

978-4-642-01473-1

満洲事変、日中戦争から東京裁判、サンフランシスコ平和条約まで、今を生きる私たちがあらためて問い直すための約2500項目を収録。

鎌倉幕府と東北

東北の中世史 2

七海雅人編

四六判 260頁 2,400円

吉川弘文館〔9月刊〕

978-4-642-06493-4

東北が支えた御家人社会。交通や人々の生活の様相など、「幕府の植民地」論には収まらない“東北の鎌倉時代”を日本史に位置づける。第2回配本

倭国の形成と東北

東北の古代史 2

藤沢 敦編

四六判 248頁 2,400円

吉川弘文館〔9月刊〕

列島が「倭」としてまとまりつつあった時代。古墳文化と縄文文化の二つの異なる文化が対峙し、特徴的な歩みをみせた東北を描く。

第2回配本

978-4-642-06488-0

「昭和天皇実録」講義

生涯と時代を読み解く

古川隆久・森 暢平・茶谷誠一編

A5判 240頁 1,800円

吉川弘文館〔10月刊〕

全60巻にわたる編纂意図とはいかなるものか。気鋭の研究者が、多方面から平易に描く。史料の価値と問題点を歴史学の立場から提示。

978-4-642-08285-3

西山地蔵院文書

京都大学史料叢書 6

早島大祐編

A5判 420頁 13,000円

思文閣出版〔10月刊〕

京菩提寺に関する基本史料であり、室町期の禅僧や守護奉行人の活動が具体的にわかる社会経済史上の重要史料。影印・翻刻に、解説を加えて公刊。

978-4-7842-1816-5

風土記

沖森卓也、佐藤 信、矢嶋 泉編著

A5判 予556頁 5,000円

山川出版社〔10月刊〕

写本の現存する5つの風土記を、学際的に共同研究した成果をまとめた書。奈良時代の日本語による訓読を再現した。索引を付し、合冊で提供。

978-4-634-59084-7

現代語訳 小右記 第1巻

三代の蔵人頭

倉本一宏編

四六判 368頁 2,800円

吉川弘文館〔10月刊〕

円融・花山・一条天皇に蔵人頭として仕える若き日の実資。相次ぐ讓位に際し奔走する。昇進をめぐるわだかまりなどを日記に綴った。全16巻。

978-4-642-01816-6

日本古代の大土地経営と社会

古代史選書17

北村安裕著

A5判 262頁 6,000円

同成社〔9月刊〕

大化前代から初期荘園期に介在する律令制下大土地経営に土地所有の公権力による承認を見出し、後の社会を規定した歴史的画期を描き出す。

978-4-88621-713-4

柿本人麿

神とあらはれし事もたびたびの事也

古橋信孝著

四六判 272頁 2,800円

ミネルヴァ書房〔9月刊〕

『万葉集』に長歌一九首、短歌六九首を残す柿本人麿。三十六歌仙の一人として、多くの伝説が後世に語り継がれているが、歌・伝承・信仰という三つの角度から、時代や社会が憑依した存在としての人麿を鮮やかに描き出す。

978-4-623-07412-9

日本古代国家の農民規範と地域社会

坂江 涉著

A5判 464頁 9,000円

思文閣出版〔10月刊〕

国家の農民規範と浮浪人認識、農民結合と支配の実像、水陸交通と神祭り・呪術儀礼に関する諸論考から日本古代国家と地域社会との関係を解明する。

978-4-7842-1787-8

日本古代の喪葬儀礼と律令制

稲田奈津子著

A5判 280頁 9,500円

吉川弘文館〔9月刊〕

唐令の影響を受けた古代の喪葬令。新史料「天聖令」による唐令復原の検討、奈良時代の天皇の葬送など多様な要素を論じ、特質を解明。

978-4-642-04625-1

清少納言と紫式部

日本史リブレット人20

丸山裕美子著

A5変型判 予104頁 800円 山川出版社〔10月刊〕

歴史の流れのなかで生み出された『枕草子』と『源氏物語』。多くの共通点をもつ二人の文化的背景を読み解きながら、和漢混淆の時代を描く。

978-4-634-54820-6

古代国家の東北辺境支配

日本史学研究叢書

今泉隆雄著

A5判 596頁 14,000円

吉川弘文館〔9月刊〕

考古・文献双方への深い理解をもとに東北の城柵に視座を据え古代国家の東北辺境支配の構造と展開を解明。蝦夷社会の実像にも迫る。

978-4-642-04622-0

鎌倉時代政治構造の研究

歴史科学叢書
近藤成一著

A 5判 620頁 12,000円 校倉書房〔10月刊〕

鎌倉時代は武家と公家の二つの政権が並立した時代で、これらは類似の構造を有した。その共通する構造的特質は、社会構造とどう対応していたかを考察。 978-4-7517-4650-9

東国武士と京都

中世史選書19
野口実著

A 5判 234頁 5,000円 同成社〔10月刊〕

東国武士は京都を拠点に西国武士との一所傍輩のネットワークを築いていた。在地領主制論と職能論的武士論を総合する道を切り拓く。 978-4-88621-711-0

里山の成立

中世の環境と資源
水野章二著

A 5判 224頁 2,800円 吉川弘文館〔9月刊〕

中世の畿内近国を中心に、山野河海をめぐる人と自然、人と人の関係を解明。里山が成立する過程やその特質を明らかにする。 978-4-642-08284-6

中世日本の信用経済と徳政令

井原今朝男著

A 5判 500頁 12,000円 吉川弘文館〔10月刊〕

中世のさまざまな経済現象を信用・債務・投機の視点から検証。貸付取引の広がりを実証的に解明し、徳政令の意義を位置づけ直す。 978-4-642-02927-8

戦国の風景

暮らしと合戦
西ヶ谷恭弘著

四六判 320頁 2,400円 東京堂出版〔9月刊〕

戦国時代の人々ほどのような生活・暮らしをしていたのか？衣食住から儀礼・合戦まで資料にもとづく戦国時代の実像にせまる。 978-4-490-20917-4

室町幕府と東北の国人

東北の中世史3
白根靖大編

四六判 254頁 2,400円 吉川弘文館〔10月刊〕

室町幕府と鎌倉府のはざまで、東北の勢力はいかに動いたのか。双方への奉公を求められた在地領主＝国人たちの動向から読み解く。第3回配本 978-4-642-06494-1

永井尚志

皇国のため徳川家のため
高村直助著

四六判 364頁 3,500円 ミネルヴァ書房〔9月刊〕

条約締結、将軍継嗣、大政奉還、王政復古クーデタ……幾多の難局で最前線を担った永井の足跡を丹念に追い、薩長史観とは異なる「幕臣から見た幕末史」を浮かび上がらせる。 978-4-623-07423-5

旗本・御家人の就職事情

歴史文化ライブラリー410
山本英貴著

四六判 224頁 1,700円 吉川弘文館〔9月刊〕

徳川将軍直属の家臣。彼らの就職口は少なく、家柄や人脈を駆使してポストを争った。出世を図る武士の姿と幕府の人事システムに迫る。 978-4-642-05810-0

五稜郭の戦い

蝦夷地の終焉 歴史文化ライブラリー411
菊池勇夫著

四六判 256頁 1,800円 吉川弘文館〔9月刊〕

箱館開港～榎本旧幕府軍の五稜郭占領の経過を辿り、両軍の戦闘を詳述。“持ち込まれた戦争”の全貌を描き、北方史の中に位置づける。 978-4-642-05811-7

核時代の神話と虚像

原子力の平和利用と軍事利用をめぐる戦後史
木村朗・高橋博子編

四六判 350頁 2,800円 明石書店〔7月刊〕

広島・長崎へ原爆が投下されてから70年。その後も第五福竜丸事故、3・11福島第一原発事故、そして劣化ウラン兵器などにより、国内外で被災者は増加を続けている。戦後の核問題について深い洞察を続けてきた第一人者らが、核の平和利用と軍事利用の密接な結節点を指摘し、核をめぐる熱議を募つた。戦争と核のない世界を希求する言葉。 978-4-47503-4224-5

日本の右翼

歩平、王希亮著

四六判 572頁 8,000円 明石書店〔7月刊〕

戦前から戦後にわたるまで、日本の右翼団体と活動を俯瞰しながら、その思潮・思想の形成過程、運動と国家権力との関係や影響力など、多角的に日本の右翼を分析する意欲作。 978-4-47503-4226-9

米兵犯罪と日米密約

「ジラード事件」の隠された真実

山本英政著

四六判 224頁 3,000円

明石書店〔7月刊〕

昭和32年、群馬県の相馬ヶ原で日本人主婦が射殺された。「弾拾い」の女性を雀でも撃つように銃撃した米兵に、「重罰」を科さないという日米密約が交わされ、日本の司法が執行猶予四年の判決を下した。何を裁き、何を裁けなかったのか？ 今、鋭く検証する。978—4—7503—4217—7

横浜ヤンキー

日本・ドイツ・アメリカの狭間に生きたヘルム一族の150年

レスリー・ヘルム著

四六判 408頁 2,800円

明石書店〔9月刊〕

明治初期から戦後にかけて、横浜を拠点に港湾運送業で財をなしたヘルム家5代の物語。初代ユリウス以降の足跡を横浜の発展と日本近代化の歴史にたどり、激動する国際関係に翻弄されながら国と国の狭間に生きた混血の子孫たちの生涯を描く。978—4—7503—4249—8

若者の戦後史

軍国少年からロスジェネまで

片瀬一男著

四六判 376頁 3,000円 ミネルヴァ書房〔9月刊〕

戦後の混乱期から今日に至る若者をめぐる言説を、「社会階層と移動に関する全国調査（SSM調査）」のデータをもとに検証。

978—4—623—07291—0

世界史

概論・通史／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／オセアニア

陳独秀

世界史リブレット人90

長堀祐造著

A5変型判 予104頁 800円 山川出版社〔10月刊〕

思想的起点ともいうべき新文化運動を指導した陳独秀。長く否定的に扱われた彼の人物像を、近年の研究成果と新たな史料を取り入れ復元する。978—4—634—35090—8

東アジアの歴史

韓国高等学校歴史教科書

アン・ピョンウ、キム・ヒョンジョン、イ・グス、シン・ソンゴン、ほか著

A5判 304頁 3,800円

明石書店〔9月刊〕

日本、韓国、中国を軸にした東アジア文化圏の歴史を、遺物・遺跡、文献などから再構成し、そこから今日のこの地域社会への理解を深め、国家や民族という枠を抜け出し、地域世界のなかで韓国が進んでいくべき方向を模索する。978—4—7503—4237—5

李成桂

世界史リブレット人37

桑野栄治著

A5変型判 予96頁 800円 山川出版社〔10月刊〕

14世紀末、高麗を倒し朝鮮王朝を建国した李成桂。東アジアのなかの朝鮮半島という視点から、彼の生涯と当時の政治状況を史料に即してたどる。978—4—634—35037—3

バングラデシュ建国の父 シェーク・ムジブル・ロホマン回想録

シェーク・ムジブル・ロホマン著

四六判 608頁 7,200円

明石書店〔7月刊〕

イギリスから、そしてパキスタンからの独立への困難な時期を一貫してベンガル人のために捧げ、「黄金のベンガル」であるバングラデシュを独立に導いた「ボンゴボンドウ」シェーク・ムジブル・ロホマン（1920～1975）が自らの半生を記した書。978—4—7503—4197—2

帝政ロシアの国家構想

高田和夫著

A5判 356頁 7,000円

山川出版社〔9月刊〕

カフカース地方を帝国の一員として取り込んでいった帝政ロシア。その過程を最終の露土戦争に着目し、「人の移動」に焦点をあてて明らかにする。978—4—634—67242—0

ブロンテ姉妹と15人の男たちの肖像

作家をめぐる人間ドラマ

岩上はる子・惣谷美智子編著

四六判 354頁 3,500円 ミネルヴァ書房〔9月刊〕

実在と虚構を問わず、姉妹の人生を横切った多彩な男たちを取りあげ、新しい角度から伝記や作品を読み直す野心的な試み。時間と場所の隔たりを超えて、ブロンテ姉妹の生きざまを追い求めたユニークな書。978—4—623—07416—7

ユダヤ人児童の亡命と東ドイツへの帰還

キンダー・トランスポートの群像

木畑和子著

A5判 364頁 6,500円 ミネルヴァ書房〔10月刊〕

当事者の証言から、ファシズム、戦争、人種主義、難民、社会主義とその崩壊という20世紀世界が直面した諸問題を考察する。

978—4—623—07383—2

メディチ宮廷のプロパガンダ美術

パラッツォ・ヴェッキオを読み解く

松本典昭著

四六判 350頁 4,000円 ミネルヴァ書房〔10月刊〕

宮廷パラッツォ・ヴェッキオを彩るそれらの歴史画を「史料」として読み解き、そこに隠された政治的メッセージを導き出す。歴史学と美術史学のあいだを越境し、往還することで新たな地平を切りひらく労作。978-4-623-07422-8

ウィーンとヴェルサイユ

ヨーロッパにおけるライバル宮廷1550～1780

イェルン・ダインダム著 訳者代表：大津留厚

A 5判 450頁 4,500円 刀水書房〔10月刊〕

宮廷内部における権力関係を比較して論じた意欲作。それぞれの費用・人数・収入・行事のサイクル・儀式・権力関係など、宮廷を中心に国制を論じる。

978-4-88708-424-7

国制史は躍動する

ヨーロッパとロシアの対話

池田嘉郎・草野佳矢子編

A 5判 400頁 5,000円 刀水書房〔10月刊〕

代表的ロシア史家石井規衛の薫陶を受けた9人が「広域世界・社会と制度・エリート」の3テーマに分かれ、国制史という大きな枠組みに新たな貢献を目指す。

978-4-88708-425-4

文化史

文化史一般／政治・外交・経済／思想・宗教
教育・科学／文学・美術・芸術／社会生活

コミュニケーションから読む中近世ヨーロッパ史

紛争と秩序のタペストリー

服部良久編著

A 5判 564頁 7,500円 ミネルヴァ書房〔10月刊〕

様々な領域からコミュニケーションの多様なあり方や紛争解決に果たす役割を考察。西洋中近世史の新たな側面を提示する一冊。

978-4-623-07278-1

皇居の近現代史

開かれた皇室像の誕生 歴史文化ライブラリー413

河西秀哉著

四六判 240頁 1,700円 吉川弘文館〔10月刊〕

天皇が居住し、宮中の公務が行われる皇居に、国民が入れるようになったのはいつからか。皇居の歴史を辿り、揺れ動く皇室像を考える。

978-4-642-05813-1

日本労働運動史事典

教育文化協会編、高木郁朗監修

B 5判 432頁 15,000円 明石書店〔9月刊〕

明治からの日本の労働運動の歴史について体系的に概観することを目的に、組織、人物、政策、制度、活動など、関連する国際労働運動も含めて約1000項目を収録。相互の関連や背景事情について理解を深めるのに役立つ年表、事項、人名、組織索引をつける。

978-4-7503-4247-4

清水幾太郎

異彩の学匠の思想と実践

庄司武史著

A 5判 400頁 7,000円 ミネルヴァ書房〔9月刊〕

二〇世紀を昭和とともに歩み、一つの立場に固執せず、思索と行動を重ねた清水幾太郎の奔放な軌跡の背後には何があったか。本書では、才気煥発、博覧強記の清水が残した膨大な著作・論考の読解から、その実像に迫る。978-4-623-07418-1

竹越与三郎

世界的見地より経綸を案出す

西田 毅著

四六判 474頁 4,000円 ミネルヴァ書房〔9月刊〕

民友社同人として『国民新聞』に協力するも、徳富蘇峰と訣別して『世界之日本』を創刊し、西園寺公望秘書を経て政界に進出した竹越与三郎。『新日本史』等の著作を著す一方、リベラリストとして軍部に抗した生涯を描く。978-4-623-07424-2

仏教と社会

佛教学国際学術研究叢書 5

第23回国際仏教文化学術会議実行委員会編

A 5判 192頁 1,900円 思文閣出版〔9月刊〕

第23回国際仏教文化学術会議の成果。仏教者の、社会共同体における役割・個人に提供できるサービスの具体例・実践すべき理念、などの問題を扱う。978-4-7842-1820-2

比叡山と高野山

読みなおす日本史

景山春樹著

四六判 254頁 2,200円 吉川弘文館〔9月刊〕

密教の双璧、最澄と空海。相似点が多いが、性格や教壇の有様は異なる。延暦寺と金剛峯寺の成立・発展の歴史を追い、特質を考える。

978-4-642-06593-1

平安京と中世仏教

王朝権力と都市民衆
上川通夫著

四六判 244頁 2,800円 吉川弘文館〔9月刊〕

平安後期から200年間、平安京は飢饉や戦で危機に瀕する一方、仏教都市と化す。仏教史の観点から平安京が辿った歴史を捉え直す。

978-4-642-08283-9

空海の文字とことば

歴史文化ライブラリー-412

岸田知子著

四六判 224頁 1,700円 吉川弘文館〔10月刊〕

書の達人、空海。梵字や文房四宝（筆・墨・紙・硯）、喫茶、綜芸種智院などのエピソードを紹介。書や文字、ことばをめぐる姿を辿る。

978-4-642-05812-4

人物で見る日本の教育〔第2版〕

沖田行司編著

A 5判 330頁 2,800円 ミネルヴァ書房〔9月刊〕

人物を通じて日本の教育史を読み解く入門書の改訂版である。近世の教育思想から文明開化、戦後までを視野に入れつつ、日本の教育がいかに形成されてきたか学ぶことができる。教育関係者必読の一冊である。978-4-623-07402-0

正倉院の香薬

材質調査から保存へ

米田該典著

A 5判 470頁 10,000円 思文閣出版〔10月刊〕

正倉院には数々の香薬が収められており、研究上、貴重な資料である。本書は文化財材質調査・保存の観点から科学的に調査。その実態にせまる。978-4-7842-1821-9

本のことがわかる本③! もっと知りたい本が読者にとどくまで

能勢 仁・監修／稲葉茂勝・文

A B判 32頁 2,500円 ミネルヴァ書房〔9月刊〕

本にまつわる話題を、これまでにない切り口で紹介するシリーズ。3巻目は本づくりからどのようにして読者にとどくのか、編集から販売までを順に紹介。

978-4-623-07427-3

みたい! しりたい! しらべたい! 日本の都市伝説図鑑① 現代の妖怪と都市伝説

常光 徹・監修／中谷靖彦・絵

A B判 32頁 2,800円 ミネルヴァ書房〔9月刊〕

時代とともに変化した現代の妖怪と、それにまつわる怪談、身近におきたふしぎな話、乗り物にまつわる怪談などについて豊富なイラストや写真とともにわかりやすく解説する。

978-4-623-07472-3

みたい! しりたい! しらべたい! 日本の都市伝説図鑑② まちなかの都市伝説

常光 徹・監修／中谷靖彦・絵

A B判 32頁 2,800円 ミネルヴァ書房〔10月刊〕

時代とともに変化した現代の妖怪と、それにまつわる怪談、身近におきたふしぎな話、乗りものまつわる怪談などについて親しみやすいイラストや資料とともにわかりやすく解説する。

978-4-623-07473-0

万国博覧会と人間の歴史

佐野真由子編

A 5判 730頁 9,200円 思文閣出版〔10月刊〕

万博研究の先駆け、吉田光邦編『図説万国博覧会史』『万国博覧会史の研究』から30年——。さまざまな分野の研究者、さらに現場のプロが集った21世紀の万博論集。

978-4-7842-1819-6

日本庭園の歴史と文化

小野健吉著

A 5判 200頁 3,500円 吉川弘文館〔9月刊〕

古代の庭園遺構から寺院・将軍・大名らの庭園、計画的に造営された近代庭園まで、日本庭園の魅力に迫り、その歴史と文化を解明する。

978-4-642-01651-3

伝記

〈華族爵位〉 請願人名辞典

松田敬之著

菊判 976頁 15,000円 吉川弘文館〔10月刊〕

貴族階級・華族。門閥・血縁・偉人の子孫・功績のあった人から華族になれた人、なれなかった人…。爵位請願した約900人を紹介。

978-4-642-01472-4

新刊ニュース (伝記・雑誌)

日蓮

殉教の如来使 読みなおす日本史

田村芳朗著

四六判 234頁 2,200円

吉川弘文館〔10月刊〕

過激・強硬と思われる日蓮だが、弟子・信徒と共に悩み苦しむ優しい人柄であった。残された手紙や著作から生涯や思想を読み解く。 978-4-642-06594-8

廣瀬淡窓

井上敏幸監修／高橋昌彦編著／佐藤晃洋・大野雅之・佐藤香代著

B 6 判 332頁 2,500円

思文閣出版〔10月刊〕

江戸時代後期の儒学者・教育者・漢詩人の評伝。従来の評伝が、淡窓の著作を中心に記述していたことに対して、他者の書翰・日記を活用し、新たな淡窓像を構築。 978-4-7842-1817-2

近衛文麿

人物叢書282

古川隆久著

四六判 304頁 2,200円

吉川弘文館〔9月刊〕

首相を三度務めた昭和前期の政治家。太平洋戦争開戦直前まで政治の中枢にあった生涯を描き、人気取り政治家と言われた通説を見直す。 978-4-642-05275-7

雑誌

日本歴史

10月号 (第809) = 9月刊

11月号 (第810) = 10月刊

日本歴史学会編集

日本史専門の月刊誌として、また最も親しみやすい歴史知識の普及誌として、研究者から一般社会人まで、幅広い各層が購読。

一年間直接購読料8,300円〔税・送料込〕

◆各種割引制度有

二年間前払い16,000円〔税・送料込〕

三年間前払い23,500円〔税・送料込〕

学生・院生 一年間5,000円〔税・送料込〕

A 5 判 130頁 各741円 吉川弘文館〔9・10月刊〕

※表示価格は、すべて本体価格です。

歴史書以外の——

人文社会図書新刊案内

2015. 9・10

— 明石書店 —

- 内モンゴルを知るための60章 ボルジギン・ブレンサイン著……………四六判 2,000円 7月
 サウジアラビアを知るための63章【第2版】 中村 覚著……………四六判 2,000円 7月
 ポストフクシマの哲学 原発のない世界のために 村上勝三著……………四六判 2,800円 7月
 欧米社会の集団妄想とカルト症候群 少年十字軍、千年王国、魔女狩り、KKK、人種主義の生成と連鎖
 浜本隆志、ほか著……………四六判 3,400円 9月
 スコットランドを知るための60章 木村正俊著……………四六判 2,000円 9月
 ラトヴィアを知るための50章 志摩園子著……………四六判 2,000円 9月

— 思文閣出版 —

- 雪叟詩集訳注 雪叟紹立 芳澤勝弘編著……………A 5判 15,000円 9月

— 法 藏 館 —

- 親鸞はどこにいるのか 信楽峻磨著……………四六判 1,000円 9月
 新・梵字大鑑 全2巻 種智院大学密教学会編……………B 5判 40,000円 10月

— ミネルヴァ書房 —

- 社会統計学ベシク 片瀬一男・阿部晃士・高橋征仁著……………A 5判 3,000円 9月
 よくわかる社会言語学 田中春美・田中幸子編著……………B 5判 2,400円 9月
 社会科学としての日本外交研究 川崎 剛著……………A 5判 6,000円 9月
 ミュルダール 福祉・発展・制度 グンナー・ミュルダール著／藤田菜々子訳
 ………………四六判 4,200円 9月
 租税回避研究の展開と課題 岡村忠生著……………A 5判 6,000円 9月
 ポスト福祉国家のサードセクター論 向井清史著……………A 5判 3,500円 9月
 変動の社会学(ミネルヴァ・アーカイブズ) N・J・スメルサー著／橋本 真訳
 ………………A 5判 8,500円 9月
 日本人の贈答(ミネルヴァ・アーカイブズ) 伊藤幹治・栗田靖之編著……………A 5判 7,500円 9月
 租税回避の研究(ミネルヴァ・アーカイブズ) 清永敬次著……………A 5判 10,000円 9月
 シンボルの形成(ミネルヴァ・アーカイブズ) H・ウェルナー、B・カプラン著／
 柿崎祐一監修 鯨岡 峻・浜田寿美男訳……………A 5判 10,000円 9月
 福祉レジーム 橋本俊詔・宮本太郎監修 新川敏光編著……………B 5判 2,800円 10月
 ケインズ対フランク・ナイト 酒井泰弘著……………四六判 3,800円 10月
 政党政治とデモクラシーの現在 日本比較政治学会編……………A 5判 3,000円 10月
 再生可能エネルギーのリスクとガバナンス 丸山康司・西城戸 誠・本巢芽美編著
 ………………A 5判 5,000円 10月

※表示価格は、すべて本体価格です。

.....歴懇フェアのお知らせ.....

●秋になりました。月代わりで「歴史書懇話会・今月のオススメ」の連続ミニフェアを下記の10書店で開催中です（かっこの数字はフェア開始の日付）。◇天童市TENDO八文字屋（2006年7月～）／◇新潟市紀伊國屋書店新潟店（2007年8月～）◇松江市今井書店グループセンター店（2008年6月～）／◇新宿区芳林堂書店高田馬場店（2010年4月～）／◇大阪市喜久屋書店阿倍野店（2013年11月～）／◇紀伊國屋書店グランフロント大阪店（2013年11月～）／◇大阪市ジュンク堂書店上本町店（2013年11月～）／◇神戸市ジュンク堂書店三宮駅前店（2014年6月～）／◇出雲市今井書店出雲店（2014年7月～）／◇名古屋市ジュンク堂書店名古屋ロフト店（2015年6月～）。お近くにお越しの折には、是非お訪ねください。

●戦後70年は歴史書にどのように描かれることになるのでしょうか？ 9月19日以降のニュースから見つけた幾つかの数字を並べてみます【この数字ご存知でしたか？】。【78%と12%】9月19日未明に採決された安保法案についての緊急世論調査で、「説明不十分だ」が78%、「十分だ」が12%でした（日経）。内閣支持層に限っても「説明は十分だ」が28%で「不十分だ」が61%、不支持層では「不十分だ」が93%でした。

【3万2,101人】9月25日醍醐聰氏ら「安保法案の採決不存在の確認と法案審議の再開を求める有志」の会は、同日午前10時までの5日間で集まった**3万2,101人**の賛同署名と共に山崎正昭参院議長と鴻池祥肇参院安保特別委員長へ「参院特別委での安保関連法案など計5件は参議院規則の採決の要件を満たしておらず審議は未了」だとして、法案の審議再開を求めました。

【66万9,618】ノルウェー・ノーベル委員会に、「憲法9条にノーベル平和賞を」実行委員会は、署名数が**66万9,618**になった事を報告しました（9/30現在）。この運動を広めて「9条」がノーベル平和賞を獲得できれば、日本は戦争をできない国になり、武力以外の力で戦争をしない世界を作るために知恵を絞る事が、日本人の永遠の課題になります。

【34対32】9月19日、ラグビーワールドカップ・イングランド大会初戦で、日本は過去優勝2回を誇る南アフリカから**34対32**で歴史的勝利を獲得。因みに日本のW杯での勝利は、1991年第2回大会1次リーグでジンバブエを52対8で破って以来24年ぶり。

【3,384万人と1,000万人】敬老の日9月15日時点の人口推計では、65歳以上の日本の高齢者人口は前年比89万人増で**3,384万人**、80歳以上は前年比38万人増の1,002万人となり、初めて**1,000万人**を超えました。

【2年間で16万人】EUの関係理事會・首脳会議では、今後2年間で**16万人**の難民を定住者として受け入れることを決定しました。

【23.1%】女性執行役員がいる日本企業の割合は**23.1%**でした（日経の調査）。この数は昨2014年から6.9%上昇。

【1日に4シーズン】鹿児島大学・細川先生から頂いた巻頭エッセイ「ニューファンランドに光を！」からの1節です。州都セント・ジョーンズは、ヨーロッパに最も近い北米最東端に位置する港町。夏の好天の日は日中20度くらいまで気温が上がるようですが、朝晩は5度前後。「ここは1日に4シーズンあるんですよ」はタクシーの運転手の言葉。1日で四季を体験できる素晴らしい街です。さてこの先はエッセイをご覧ください！
(FN)

歴史書懇話会特設店

- | | | |
|-----------|--------|--|
| 岩瀬書店 | 富久山店 | 〒963-8051 郡山市富久山町八山田
字大森新田36-1
☎024-936-2220 |
| 煥乎堂 | 本店 | 〒371-0023 前橋市本町1-2-13
☎027-235-8111 |
| 須原屋 | 本店 | 〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2-3-20
☎048-822-5321 |
| 岩波ブックセンター | 信山社 | 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-3
☎03-3263-6601 |
| 東京堂書店 | 神田神保町店 | 〒101-0051 千代田区神田神保町1-17
☎03-3291-5181 |
| 芳林堂書店 | 高田馬場店 | 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場
1-26-5 F I ビル
☎03-3208-0241 |
| ジュンク堂書店 | 池袋本店 | 〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-15-5
☎03-5956-6111 |
| 有隣堂 | 本店 | 〒231-0045 横浜市中区伊勢佐木町1-4-1
☎045-261-1231 |
| Booksなかだ | 本店 | 〒939-8212 富山市掛尾町180-1
☎076-492-1192 |
| うつのみや | 柿木島本店 | 〒920-0962 金沢市広坂1-1-30
☎076-234-8111 |
| 平安堂 | 長野店 | 〒380-0825 長野市末広町1355-5
☎026-224-4550 |
| 精文館書店 | 本店 | 〒440-8517 豊橋市広小路1-6
☎0532-54-2345 |
| ちくさ正文館 | 本店 | 〒464-0075 名古屋市千種区内山3-28-1
☎052-741-1137 |
| ジュンク堂書店 | 京都店 | 〒600-8005 京都市下京区四条富小路角
☎075-252-0101 |
| ジュンク堂書店 | 大阪本店 | 〒530-0003 大阪市北区堂島1-6-20
堂島アバンザ1～3F
☎06-4799-1090 |
| ジュンク堂書店 | 千日前店 | 〒542-0075 大阪市中央区難波千日前12-7
Y. E. S. NAMBAビル
☎06-6635-5330 |
| ジュンク堂書店 | 三宮店 | 〒650-0021 神戸市中央区三宮町1-6-18
☎078-392-1001 |

フタバ図書	T E R A 広島府中店	〒735-8588 広島県安芸郡府中町大須2-1-1 ダイヤモンドシティ・ソレイユ ☎082-561-0770
りーぶる	天 神	〒810-0001 福岡市中央区天神4-1-18 サンビル1F ☎092-713-1001
ジュンク堂書店	福 岡 店	〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-13 天神 MMT ビル ☎092-738-3322

2015年10月現在

歴史書懇話会ホームページ http://www.hozokan.co.jp/rekikon/	
歴史書懇話会会員社ホームページ	
明石書店	http://www.akashi.co.jp/
校倉書房	http://www.azekurashobo.com/
思文閣出版	http://www.shibunkaku.co.jp/
東京堂出版	http://www.tokyodoshuppan.com/
刀水書房	http://www.tousuishobou.com/
同成社	http://homepage3.nifty.com/douseisha/
塙書房	http://www.hanawashobo.co.jp/
法藏館	http://www.hozokan.co.jp/
ミネルヴァ書房	http://www.minervashobo.co.jp/
山川出版社	http://www.yamakawa.co.jp/
吉川弘文館	http://www.yoshikawa-k.co.jp/

3.11を忘れない

歴史としての 東日本大震災

口碑伝承をおるそかにするなかれ

2刷出来

歴史比での
東日本大震災



歴史を変えた火山噴火

石弘之著「世界史の鏡」環境1
自然災害の環境史

大震災や大噴火などの巨大自然災害からは、過去の経験からいかに対策はない。このときに唯一役立つのは過去の経験である(本書「まえがき」から)。7万年前のトバ噴火から現代まで、火山噴火が歴史に与えた影響を辿る新しい環境史

四六並製 一八一頁 一、六〇〇

アステカ王国の生贄の祭祀

岩崎 賢著 四六上製 二〇〇頁 一、二〇〇 刀水歴史全書90

血・花・笑・戦

古代メキシコに彗星の如く出現し、強烈な輝きを放ちながら、わずか200年ほどで消滅したアステカ王国。そこで壮大に行われた「生贄の祭り」の神髄は「人間の血を神々に捧げ、神々の血を人間が頂く」ことであった

国制史は躍動する

池田嘉郎・草野桂矢子編／執筆 池田嘉郎 渋谷聡 根本聡、青島陽子 草野桂矢子、栗由樹子、中畑博司、田中良英、松戸清裕 執筆

ヨーロッパとロシアの対話

日本のロシア史研究を代表する石井規衛の下で薫陶を受けた9人が、ヨーロッパとロシアの「広域世界・社会と制度・エリート」の3テーマで、国制史という大きな枠組みに新たな貢献を目指す挑戦的論集

A5上製 三七〇頁 一、五〇〇

岩本由輝編(執筆) 岩本由輝・河野幸夫・菊池慶子・佐々木秀之


東北に暮らす歴史家三人と科学者一人が、体験をもとに大震災を歴史の中に位置づける。シミュレーションによる「安全神話」より、地元の言伝えの方がはるかに人々の身を守る知恵になっていたことを様々な史料から検証

A5上製 二四〇頁 一、二〇〇

詩人で元米国海兵隊員が、ベトナム戦争の従軍体験と、帰還して後に反戦平和を訴える闘士となるまでを綴った自伝的回憶の記録

ある反戦 ベトナム帰還兵の回想

反戦
ベトナム
帰還兵の
回想



W.D. エアハート著 白井洋子訳 刀水歴史全書89

戦争を知りたがっているのに戦争を知る

「戦場の恐怖、葛藤を浮き彫りに」政府のドミノ理論を信じて志願従軍したのに、ベトナムは敵とは思えなかった。……ベトナム民衆の敵は米軍なのであった。帰国して「国防総省秘密報告」を読み、政府にだまされたことを知る。……その心の葛藤をオムニバス風に記したのが本書である。翻訳も良く、ベトナム戦争史を知るのにも適す……

〔「赤旗」書評(8月9日)より〕

四六上製 四八〇頁 一、五〇〇

佐渡の五重塔

兎玉信雄著

日蓮宗妙宣寺 五重塔の歴史

佐渡配流の日蓮を救った妙宣寺開山阿仏房日得夫妻を祀る開山堂。重要文化財の五重塔の内、最後の(22番目)に指定を受けた小さな塔の凄絶な歴史

四六上製 一五〇頁 一、二〇〇



付カラー口絵(22頁) 一、二〇〇

【価格は税抜】
〒101-0065 千代田区西神田2-4-1
東方学会本館

刀水書房

tel. 03-3261-6190 fax. 03-3261-2234
http://www.tousuishobou.com

史学会シンポジウム叢書

A5判 各本体4000円

近代日本のヒストリオグラフィ

松沢裕作編 近代日本において「歴史を書く」という営為がどのように行われてきたか 多様な書き手による、多様な歴史の相互関係を考察する。

11月中旬刊行

近世の権力と商人

牧原成征編

商家や藩などの史料を用いて、近世における商人と権力との関係に様々な切り口から迫る。

11月中旬刊行

日本史のプレクト人

10月刊行

本体800円

清少納言と紫式部

丸山裕美子著

—和漢混淆の時代の宮の女房

文学史に輝く『枕草子』と『源氏物語』。多くの共通点を持つ二人の文化的背景を読み解きながら、彼女たちが才能を開花させた和漢混淆の時代を描く。

世界史のプレクト人

10月刊行

各本体800円

李成桂

—天翔る海東の龍

桑野栄治著

14世紀末、高麗を倒し朝鮮王朝を建国した李成桂。東アジアのなかの朝鮮半島という視点から、彼の生涯と政治状況をたどる。

陳独秀

—近代中国の先導者

長堀祐造著

近代中国の思想的起点ともいふべき、新文化運動を指導した陳独秀。新中国で長く否定的に扱われた彼の人物像を、最新の研究成果と新たな史料をもとに復元する。

史学会125周年リレーシンポジウム

●四六判

240×260頁 各本体2000円

2 東北史を開く

東北史学会・福島大学史学会・史学会編

東日本大震災の経験を歴史学界ではどう受け止めるべきか、また「東北」という地域の枠組み、さらに「中心-周縁」という捉え方の問題などを考える。 10月刊行

1 教育が開く新しい歴史学

大阪大学歴史教育研究会・史学会編

歴史教育の危機的現状に対し、改善を系統的に担うことができる研究者、教員の養成には何が必要かを問う。

3 災害・環境から戦争を読む

史学会編

自然災害や環境を歴史のアクターとして登場させ、戦争との関係を問うことで、新しい視点から世界を展望する。

4 過去を伝える、今を遺す

—歴史資料、文化遺産、情報資源は誰のものか

九州史学会・史学会編

公共考古学・アーカイブズ学と歴史教育をからませ、記録や記憶をどう活かすべきかを考える。

2016年版 山川歴史手帳

本体750円

コンパクトながら充実した付録で定評のある歴史手帳。カレンダーが3月まで入り、さらに便利になりました。

山川出版社

東京都千代田区内神田 1-13-13

(表示は税別)

電話 03-3293-8131 <http://www.yamakawa.co.jp>

撰関政治最盛期の「賢人右府」藤原実資が綴った日記を待望の現代語訳化！

倉本一宏編

（内容案内送呈）

現代語訳

小右記

全16巻
刊行開始

●三代の蔵人頭

貞元二年（九七三年）
永延二年（九八七年）十二月

2800円

円融・花山・一条天皇に蔵人頭として仕える若き日の実資。相次ぐ讓位に政務や儀式に際し奔走する。その一方で、昇進をめぐるわだかまりなどを日記に綴った。

倭国の形成と東北

藤沢 敦編

（東北の古代史②）

2400円

列島に稲作農耕が波及し、やがて「倭」としてまとまりつつあった時代、東北では古墳文化と縄縄文化が対峙した。全国の動きと関連しながら特徴的な歩みをみせた東北を描き、日本史のなかに位置づける。

室町幕府と東北の国人

白根靖大編

（東北の中世史⑤）

2400円

南北朝の争いから室町幕府と鎌倉府の対立へと至る政情不安。東北でも、北畠顕家や奥州管領・篠川公方などの諸勢力が相争った。そうした不安定な時代を生き抜いた地元の人たちと、東北社会の実態を多面的に描く。

「昭和天皇実録」講義

吉川隆久・森 暢平・茶谷誠一編

生涯と時代を読み解く 1800円

昭和天皇のまごに激動の生涯を描いた「昭和天皇実録」。気鋭の研究者一〇名が、戦前から戦後まで政治、巡幸、日々の生活など多方面からわかりやすく描く。史料の価値と問題点を歴史学の立場から提示した格好の解説書。

近衛文麿

古川隆久著 首相を三度務め、太平洋戦争開戦直前まで政治の中枢にあった生涯を描く。（人物叢書②）2200円

おすなみ日 比叡山と高野山 読み日 日蓮 殉教の如來使

景山善樹著 2200円
田村芳朗著 2200円

歴史文化ライブラリー

- 410 旗本御家人の就職事情 山本英貴著 1700円
少ない就職口、熾烈なポスト争い…。武士たちの「就活」の実態！
- 411 五稜郭の戦い 蝦夷地の終焉 菊池勇夫著 1800円
持ち込まれた戦争の全貌を描き、北方史の流れの中に位置づける。
- 412 空海の文字とことば 岸田知子著 1700円
弘法は筆を選んだ？ エピソードを交え書の達人としての姿に迫る。
- 413 皇居の近現代史 開かれた皇室像の誕生 1700円
皇居の歴史を辿り、現在の皇室像がどう形成されてきたかを考える。

満洲事変・日中戦争から東京裁判・サンフランシスコ平和条約まで、今を生きている私たちがあらためて問い直すための本格的戦争辞典

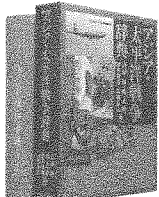
戦後70年―。あの戦争、とは何だったのか？

アジア・太平洋戦争辞典

吉田 裕 森 武麿・伊香俊哉・高岡裕之編

特価本体25000円 縮切16年3月31日 本体27000円

戦争体験の継承や歴史認識をめぐる摩擦が問題となる今日、アジア・太平洋戦争をあらためてとらえ直す本格的辞典。満洲事変から東京裁判、サンフランシスコ平和条約などの戦後史まで、政治・軍事・外交・経済・文化・思想など約二五〇〇項目を、図版を交え平易に解説。軍事専門用語や兵器、諸外国の事項や人名も多数収めた。



内容案内送呈

吉川弘文館

（価格は税別）

〒113-0033 東京都文京区本郷7-2-8 / 電話 03-3813-9151 代表



歴史手帳 2016年版

全面改訂から1年、より使いやすくバージョンアップ！ 900円

歴史書懇話会

会員社名簿

- 明石書店 101-0021 千代田区外神田6-9-5 (担当者・深谷直樹)
TEL. 03-5818-1171 FAX. 03-5818-1180
- 校倉書房 169-0051 新宿区西早稲田1-1-3 (担当者・石田 亘)
TEL. 03-3203-4851 FAX. 03-3203-4854
- 思文閣出版 605-0089 京都市東山区古門前通大和大路東入元町355 (担当者・中江俊治)
TEL. 075-751-1781 FAX. 075-752-0723
- 東京堂出版 101-0051 千代田区神田神保町1-17 (担当者・鈴木 淳)
TEL. 03-3233-3741 FAX. 03-3233-3746
- 刀水書房 101-0065 千代田区西神田2-4-1 (担当者・中村文江)
TEL. 03-3261-6190 FAX. 03-3261-2234
- 同成社 102-0072 千代田区飯田橋4-4-8 (担当者・榎 祐典)
TEL. 03-3239-1467 FAX. 03-3239-1466
- 塙書房 113-0033 文京区本郷6-8-16 (担当者・関口守俊)
TEL. 03-3812-5821 FAX. 03-3811-0617
- 法藏館 600-8153 京都市下京区正面烏丸東入 (担当者・西村明高)
TEL. 075-343-5656 FAX. 075-371-0458
- ミネルヴァ書房 [本社] 607-8494 京都市山科区日ノ岡堤谷町1
TEL. 075-581-0296 FAX. 075-581-0589
[東京支社] 101-0052 千代田区神田小川町2-4-17 大宮第一ビル6F
TEL. 03-3296-1615 FAX. 03-3296-1620 (担当者・杉田信啓)
- 山川出版社 101-0047 千代田区内神田1-13-13 (担当者・菊池敏彦)
TEL. 03-3293-8132 FAX. 03-3292-2994
- 吉川弘文館 113-0033 文京区本郷7-2-8 (担当者・春山晃宏)
TEL. 03-3813-9151 FAX. 03-3812-3544

2015年11月1日発行・第222号

発行 歴史書懇話会

〒113-0033 文京区本郷7-2-8 吉川弘文館内
(非売品)

取扱店